

出版情報

書名・件名	厚生白書(昭和46年版)
編集者・監修者	厚生省
所在地	東京都千代田区霞ヶ関1の2の2
国名	日本
電話番号等	(503)1711
発行日	昭和46年11月25日
価格	720円

昭和45年度厚生行政年次報告書の発表に際して

厚生白書は、国民の健康を守り福祉の向上をめざす厚生行政の1年間の歩みを広く国民各層のかたがたにお知らせするための年次報告書として、昭和31年に初めて公表されました。今年は15回目の白書となるわけであります。

この間日本経済は画期的な成長を続け、国民生活水準の大幅な上昇をもたらして来ました。しかし、経済成長が同時にひきおこし激化させている環境汚染や交通戦争が経済成長第一主義への深刻な反省を生むに至りました。折しも、一連のドル防衛対策に端を発して自由貿易体制や国際金融体制に乱れが生じたことは、わが国の高度成長を主導して来た輸出の先行きに不安を投げかけています。

今年を一つの曲り角として、沖縄の復帰する来年以降のある程度の期間は、わが国がさらに新たな飛躍の段階を迎えるために体質を改善し、力をたくわえる町期になるものと思われます。このような時期に、これまで生じた社会的不均衡を是正し、国民福祉の充実向上を果たすべく、厚生行政に寄せられる期待が最近特に高まっていることを私は強く感じております。

この白書が、人間性を尊ぶ真に豊かな社会の実現を目標とする厚生行政について、国民のみなさまのご理解を深めていただくことに役立ち、厚生行政の将来に対してみなさまからのご意見やご支援がより多く寄せていただけるよう心から願うものであります。

昭和46年11月 齋藤 昇 厚生大臣